



足立区議会だより

発行/足立区議会 ☎(3880)5996(直通)
ホームページ <http://www.gikai-adachi.jp> No. **228**

第228回 定例会

再生紙を使用しています



平成20年第2回定例会 会議のあらまし

平成20年第2回定例会は、6月10日から6月25日までの会期16日間で開会しました。

今定例会では、区長から提出された議案32件、諮問1件、報告3件、委員会提出議案1件、議員提出議案3件、区民のみなさんから提出された請願・陳情について審議しました。結果については、本文記載のとおりです。

平成20年度補正予算 原案可決

区長提出議案のうち、平成20年度「一般会計補正予算(第2号)」、老人保健医療特別会計補正予算(第1号)の2会計補正予算案は、原案のとおり可決しました。

その他の区長提出議案 を可決

その他の区長提出議案30件は、原案のとおり可決しました。
(可決した議案は6頁に掲載)

委員会提出議案 1件を可決

三菱ウエルファーマ跡地開発の再考を求める意見書は全会一致により可決し、関係機関に提出しました。
(意見書は8頁に掲載)

議員提出議案 3件を可決

介護労働者の待遇改善を求める意見書
携帯電話リサイクルの推進を求める意見書
東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候

補者の推薦について

は全会一致により可決し、意見書は関係機関に提出しました。
(意見書は8頁に掲載)

諮問 1件棄却

学童保育室の入室に関する異議申立てについては、棄却すべきものと答申しました。

請願・陳情を審査

区民のみなさんから提出された請願・陳情は、採択1件、不採択7件で、他16件及び新規付託1件は継続して審査することに決定しました。

主な内容

- 区政を問う (代表・一般質問) ……2頁
- 議決結果・報告 ……6頁
- みなさんからの
請願・陳情 ……6頁
- 意見の分かれた案件 ……6頁
- メトロセブン促進協議会
総会に出席 ……7頁
- 委員会活動 ……7頁
- みなさんの声を
請願・陳情で ……7頁
- 議会を
傍聴してみませんか ……7頁
- 三菱ウエルファーマ跡地
開発の再考を求めます ……8頁
- その他、今定例会で
可決した意見書 ……8頁

環境サミット in 足立

6月21日(土)、庁舎ホールほか区内37会場で開催され、多数の来場者がありました。
(撮影 足立区議会写真部)

「議員(候補者等を含む。)からの寄付は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をも以って禁止されています。」
たとえば、お祭り・運動会・親睦旅行会・会合等の行事や、入学式・卒業式の行事に対し、寄付・お祝い・差し入れ等を行うことが禁じられています。
また、個人に対して、お祝い金(入学・卒業等)・贈り物(お歳暮・お中元等)を行うことも禁じられています。
なお、例外的に罰せられない行為として、議員本人が持参する結婚祝い・香典があります。
区民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

問

代表・一般質問を平成20年6月10日、11日、12日に開会した第2回定例会本会議で行いました。

代表・一般質問
議案の審議に先立ち、各会派を代表する10名の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。
以下、その一部を掲載します。

足立区議会自由民主党

「子ども・環境・治安」施策に全力投球!!

視界良好 未来の足立!!



自由民主党

吉岡 茂 議員

環境サミット in 足立に対する区長の意気込みを伺う

【問】「環境サミット in 足立」では、先進自治体の首長と意見交換することになっているが、選定の視点とサミットにかける区長の意気込みを伺う。

【区長】多治見市は、平成10年に環境庁から「循環型社会モデル都市」の指定を受けている。宇部市は、「宇部方式」を確立する等、CO₂削減に向けた取り組みを行っている。選定の視点は、その先進性と、両市長の持つ強いリーダーシップである。

私は、「地球にやさしいひとのまち足立」を実現し、次代に誇れる環境と、それを支える仕組みを残したいと考えている。温暖化防止区民会議を組織する意義は何か

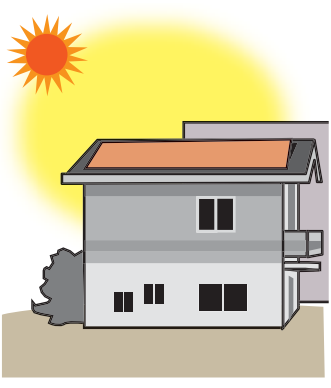
【問】「環境サミット in 足立」で発表する宣言を受け止め、区民運動につなげていくため、温暖化防止区民会議を組織すると聞くが、その意義等は何か。

【環境】第二次環境基本計画では、「足立区温暖化防止区民会議」と称し、3万人の参加を見込んでいる。同会議の中で、CO₂の削減目標を設定し、実行した内容・成果を総会で報告していただく等、実効性の高い取り組みを行っていく予定である。

減目標を設定し、実行した内容・成果を総会で報告していただく等、実効性の高い取り組みを行っていく予定である。

太陽光発電システムの普及見込みはどうか

【問】今年度予算に太陽光発電システムの設置費補助金の大幅な拡充を盛り込んだが、事業の進捗状況と普及見込みはどうか。



【環境】補助金は、住宅用を1キロワット2万円から7万円、上限金額を20万円から30万円に増額したため、今年度の申請件数は昨年同時期に比べ5割増となっている。今年度未だに設置数は、平成15年度からの累計で400件に迫ると見込んでいる。温暖化に伴う異常気象等への対策はどうなっているのか

【問】IPCC(気候変動に関する政府間パネル)の報告では、温暖化対策には限界があり、異常気象等への対応策を講ずることが重要と指摘している。海面上昇対策を行う国もあると聞くが、区の対策はどうか。

【危機管理】国や都では、洪水を防ぐためにスーパー堤防化や堤防補強工事を行っている。また、区では、荒川の水がふれることを想定し、国のモデル地区指定を受け、国土交通省・都・気象庁と、避難勧告の判断等のマニュアルづくりに着手し、区民の安全・安心を確保している。

【教育長】小一プロブレム等への効果的な対応が必要であり、幼保小の連携を充実するとともに、引き続き積極的に都に働きかけていく。

【問】本年3月、「おいしい給食推進委員会」を設置し検討を進めていると聞くが、進捗状況及び今後の予定はどうか。



【問】本年3月、「おいしい給食推進委員会」を設置し検討を進めていると聞くが、進捗状況及び今後の予定はどうか。

また、「おいしい給食モデル校」は各校でその役割は何か。

【学校教育】先日、第3回目の委員会が開催された。10月には「おいしい給食」イベントを開催する予定である。

【問】「ワンチャリ・ツーロック」作戦は、かなり区民に浸透してきていると思われるが、犯罪発生件数への影響はどうか。

【問】ワンチャリ・ツーロック作戦の狙いを、区民にどのように伝えていくのか。

【問】ワンチャリ・ツーロック作戦の狙いを、区民にどのように伝えていくのか。

【問】ワンチャリ・ツーロック作戦の狙いを、区民にどのように伝えていくのか。

【問】ワンチャリ・ツーロック作戦の狙いを、区民にどのように伝えていくのか。

西新井周辺のまちづくりについて 子どもの体力低下問題について



自由民主党

金田 正 議員

【問】日暮里・舎人ライナーの西新井大師西駅ができたが、駅から西新井大師への参道がわかりにくいので整備すべきではないか。

【都市整備】道路等の整備には、ユニバーサルデザインにより来訪者や地域住民に安全、快適かつ地域景観に沿った歴史と文化を活かした施設としていく必要がある。街路樹の樹種の変更や特色ある道づくりに向け、地域の声を反映し計画していく。

【問】西新井大師参拝者には高齢者も多い。土・休日や緑日・年末年始だけでも、コミュニ

【問】西新井大師参拝者には高齢者も多い。土・休日や緑日・年末年始だけでも、コミュニ

【問】西新井大師参拝者には高齢者も多い。土・休日や緑日・年末年始だけでも、コミュニ

【問】西新井大師参拝者には高齢者も多い。土・休日や緑日・年末年始だけでも、コミュニ

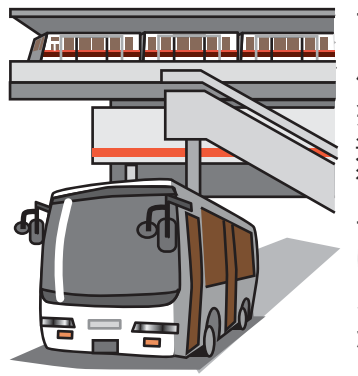
【問】西新井大師参拝者には高齢者も多い。土・休日や緑日・年末年始だけでも、コミュニ

代表・一般質問

区政を



本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます
ホームページ <http://www.gikai-adachi.jp>



ティバスを運行してはどうか。

【土木】現在、はるかぜが都市農業公園から西新井駅東口へ運行している。西新井大師に一番近い停留所として西新井第二団地を利用して頂いている。

今後、日暮里・舎人ライナーの各駅から西新井大師近辺へつながらるバス路線について、既存路線の変更・延伸も含めて事業者に要望していく。

観光コースを設定して積極的に宣伝してはどうか

【問】西新井大師への観光客を増やすため、例えば、千住の足立市場・西新井大師・舎人公園を巡る観光コースを設定し、積極的に宣伝してはどうか。

【産業経済】日暮里・舎人ライナー周辺の観光事業の展開は、面的な事業展開・PR等が必要

と考えており、都交通局・近隣自治体と意見交換を始めている。西新井大師については、他の観光資源とつないで観光コースとして宣伝する等、観光客を増やす取り組みを進めていく。

また、観光交流協会では区内施設めぐりバスツアーを実施しているが、より魅力のあるツアーやコースの研究に努めていく。

【全国体力テスト】が実施されるが、区の取り組み状況はどうか

【問】本年度から、小学校5年生と中学校2年生を対象とした「全国体力テスト」が実施されるが、取り組み状況はどうか。また、全校で実施し、子ども達の健康な体づくり、体力向上の指標にしていくべきと考えるがどうか。

【教育指導】調査の条件を満たしている小学校19校、中学校27校で実施する予定である。

体力の現状を把握することは、大切なことであり、子ども達自身も、体力向上への指標となる。全校実施は、教育課程への位置付け等の課題を解決しつつ、実施に向け取り組んでいく。

北千住駅東口に活力ある施設を!! コミュニティバスの充実を!!



自由民主党
ほつち 易隆 議員

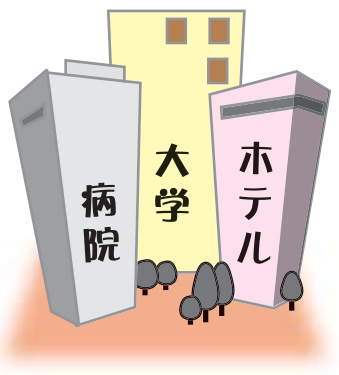
北千住駅東口には、区の玄関口に相応しい施設誘致が必要だ

【問】北千住駅東口再開発では、足立区の玄関口に相応しく、地

域と共存共栄できる施設誘致等が欠かせないと考える。

例えば、地元要望であるバンケット付きホテルや、がんの特

化した診療センター、4年制大学をはじめとする教育機関等も考えられるがどうか。



【市街地】日本たばこ産業(JT)社宅跡地は、地元商店街との共存共栄が図れ、区全体のイメージアップや地域活性化に貢献できる施設を誘致できるようにまちづくりを進めている。

また、この土地は庁内であらゆる視点で検討を重ねている。JTは今年度中に土地処分を行うという制約条件もあり、早い時期に区の方針を示していく。

補助258号線の開通後、東部地域にコミュニティバスの運行を

【問】補助258号線が完成すると、亀有から鹿浜五丁目まで一本の道路でつながる。そこで、亀有から中川、大谷田、谷中地域を経由し、六町駅そして区役所まで、コミュニティバスの活用が必要と考えるがどうか。

【土木】今後、補助258号線全線開通後、既存路線との調整を図りながら、東西方向のバス路線の充実について要望していく。

東和地域にコミュニティバスの停留所を設置すべきだ

【問】東和地域には、東和保健総合センター、地域学習センター、住区センター等、区の施設がた

くさんある。しかし、お年寄りから子どもまで多くの方が利用するにもか

かわらず施設にバス停がない。コミュニティバスの停留所を設置すべきと思うがどうか。

足立区議会公明党

「健康・仕事・子育て」を中心に、 安心と希望を持って暮らせる街に!



公明党
あかし 幸子 議員

公共施設の再配置計画を問う

【問】足立区の将来の都市像実現に必要な公共施設・機能の再配置について伺う。

【資産管理】今年度中に行う基本計画見直しの中で、少子高齢化に伴う人口減少社会を見据えた再配置指針を策定していく。

日暮里・舎人ライナー各駅に防犯カメラの設置を要望すべき

【問】日暮里・舎人ライナーの各駅は無人駅であり、夜間等は心配であるという声を聞く。構内動線の死角をチェックし、駅エレベーター入口等に防犯カメラの設置を都に要望すべきだが、

【問】区内には、優秀な技術を持つているのに日の目を見ない中小企業の方も多い。そこで、「足立の匠」「足立マイスター」等に認定し、技術に誇りを持つていただきたいと思いますか。

【産業経済】現在の「足立ブランド」は、製造業を中心に認定作業を進めてきたが、今後は非製造業についても検討していく。その中で、「足立の匠」または「足立マイスター」としての認定も研究していく。

等で周知を図ってきたが、ケーブルテレビ足立や北千住の大型ビジョン等、できるだけ多くの広報媒体を通じて制度の周知に努めたい。

【ワーク・ライフ・バランス】モデル企業の積極支援を!

【問】ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の両立)の支援に取り組み企業を増やすため、区は、それが企業の業績向上に繋がる事を積極的に啓発するとともに、モデル企業への積極支援を進めるべきであるか伺う。

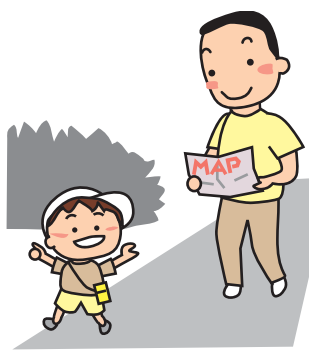
【区民】本年度は、区内の中小企業2社を対象にワーク・ライフ・バランスの専門コンサルタントを派遣し、モデル企業を創出していく。

さらに、モデル事例の普及啓発により、区内企業で働く従業員の、仕事と子育て・介護等の家庭生活を両立しやすい雇用環境整備の支援をしていく。

日暮里・舎人ライナー沿線の観光コース設定を

【問】日暮里・舎人ライナー開業以来、沿線の舎人公園や見沼代親水公園は、週末ごとに多くの来訪者で賑わっている。

さらに多くの方が来訪しリピーターとなっていたため、「健脚コース」や「キッズコース」等の楽しめるメニューを作り、水と緑のネットワークの形成を



ぜひ検討すべきであるが何う。
 【産業経済】テーマを持った観光コース設定は、観光客誘致に有効と考えている。提案のあった様々なコースについては、今年度作成予定の観光マップ、歩こうあだち 日暮里・舎人ライナー編」の中で、できるだけ反映していく。

【問】福祉から雇用へ」との考え方を推進するには、企業による障害者の雇用促進と能力開発が必要である。区は、公共施設等の提供や職場定着を目指すジョブコーチの配置等、積極的な支援を行うべきであるが何う。
 【福祉】提案の主旨に関しては、障がい者雇用・区内経済活性化の観点からも重要であると認識している。

今後、区有資産を処分する際のプロポーザル要件の一つとして、障がい者雇用に関心な企業等の誘致を加えることを検討する。



公明党
前野 和男 議員

新たな生涯学習の推進と図書館サービスの確立について

中川区民事務所建替えの進捗状況を伺う
 【問】中川区民事務所の建替えにあたり、建物の規模や機能について地元建設連絡協議会を設置し、住民の意見を取り入れるべきであるが何う。
 また、建替え竣工時期も何う。

【区民】建替えにあたり、地元住民代表と検討会を設け、規模や機能等について意見・要望を伺い、可能な限り施設に反映させたい。
 竣工時期は、平成23年2月頃の完成を目標としている。
 今後の図書館運営方針を問う

また、そのような企業が進出した場合には、ジョブコーチの配置を含めた様々な支援を行っていく。
 「学校保護者相談室」を設置し、保護者の問題解決を図るべき
 【問】学校への不満や疑問があっても直接学校には相談できない、あるいは、相談しても改善しないと考えている保護者は多い。こころした現状の早期解決を図るため、退職校長等により中立・公平な立場で相談を受けられる「学校保護者相談室」を設置すべきであるが何う。

【教育指導】児童・生徒の教育に関する保護者等からの相談は、指導主事及び退職校長である嘱託員や教育相談センターの相談員が主に対応し、早期解決に向けた助言等を行っている。
 「学校保護者相談室」の設置については、そのあり方を含めて検討していく。



【問】今後の図書館行政に関する新たな基本計画及び実施計画の策定スケジュールを伺う。
 また、図書館長については、図書館に精通し、職員をリードできる方を置くべきである。そのため、公募による外部登用を考えてはどうか併せて何う。

【生涯学習】新しい時代に対応した図書館サービスの基本的考え方」について、第12期社会教育委員会議の答申を受けた後、今年度中に実施計画も含めた「足



公明党
くぼた 美幸 議員

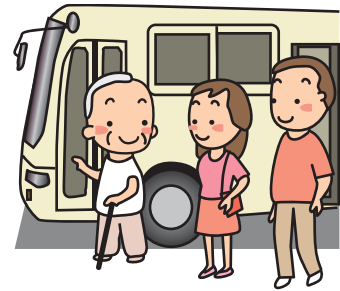
環境行政について 竹ノ塚駅鉄道立体化および周辺地区まちづくりについて

「足立区環境の日」を定め、環境対策の意識付けを図るべき
 【問】「環境サミットin足立」が開催される6月21日を「足立区環境の日」と定め、地球温暖化問題への意識付けをすべきであるが見解を伺う。
 【環境】「足立区環境の日」については、サミットを記念し、さらに地球温暖化問題に対する区民の意識を一層深めるため、有効な手段であると考ええる。

立区図書館基本計画」を策定する予定である。
 図書館長の登用については、図書館基本計画を検討する中で、外部登用も含め、足立区の図書館として相応しい館長職のあり方を併せて検討していく。
 生涯学習推進の基本方針を問う
 【問】今後の生涯学習の基本方針について、現時点での区の見解を伺う。
 【教育長】生涯学習推進の基本方針は、現教育基本計画における「ひとづくり」や「人間力を地域づくりに生かす」等である。これらの方針のもと、生涯学習推進の対象を子ども達や団塊世代等に重点化することや、社会貢献に繋がる学びの提供とその受け皿づくり等についても検討していく。

竹ノ塚駅周辺地区まちづくりの将来構想を積極的に示すべき
 【問】鉄道立体高架事業については、平成23年度着手目標の見通しに変わりがないか何う。
 また、駅前広場の整備等、東西合わせた総合的なまちづくり実現のため、区は将来構想を積極的に示すべきだが見解を伺う。
 【市街地】道路特定財源の一般財源化の内容次第では事業への影響も懸念されるが、今後も必

要性を訴え続けるとともに、事業コスト削減等を徹底し、目標通りの着手に向け全力を注ぐ。
 また、鉄道立体化の効果を最大限生かすため、地域住民の意見を参考にし、総合的なまちづくり計画を策定・提示したいと考える。
 バス路線網の充実を！
 【問】竹の塚六・七丁目バス停が3月に廃止されたが、地域の高齢者等にとってバスは欠かせない。当地域を経由するバス路線計画の進捗状況を伺う。
 また、堀之内地域循環、扇大橋駅までの「はるかぜ」の進捗状況や、当路線の北千住駅延伸について併せて伺う。



【土木】現在、バス事業者が当該地域を経由した路線バスの運行に向け検討に入っている。
 「はるかぜ」は、事業者、地元及び警視庁等関係機関との協議を鋭意進めている。
 なお、北千住駅までの延伸は事業者が検討している。

モデル回収事業を段階的に実施してきた。その他の廃プラスチックのリサイクルは、中間処理施設の確保が難しい等の理由で、現在はサーマルリサイクルを選択している。しかし、再資源化は資源循環型社会を構築する上で不可欠である。今後、技術の進展や再生品の品質向上等を見据えながら、廃プラスチックの資源化を検討する。
 特養ホームの運営支援を！
 【問】介護保険制度開始前に建設された特養ホームは、どこも老朽化により修繕の必要性が高まっている。施設の延命のため、区の修繕負担金交付を拡充すべきと思うがどうか。
 特養さの・扇・六月・千住桜花苑は、災害時の第二次避難所とされているが、まだ避難所協定が結ばれていない。避難者の支援方法等を盛り込んだ協定を至急結ぶべきと思うがどうか。
 【福祉】昨年度より、緊急工事による法人負担をなくすため修繕負担金制度を創設し、大規模改修についても検討している。
 【危機管理】施設の特異性や施設側の要望を十分に取り入れながら、早急に協定を締結する。
 また、避難者用の応急物資は、施設の協力を得て備蓄していく。介護人材の確保を支援すべき

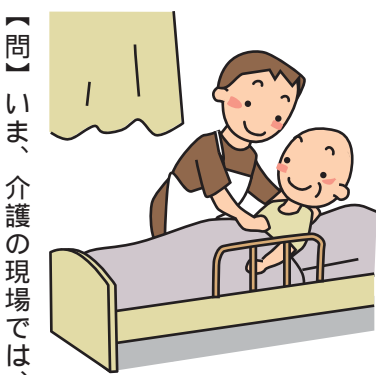


日本共産党
橋本 三千子 議員

日本共産党足立区議団 廃プラスチックの回収資源化で、温暖化防止へ介護人材確保の支援を 日暮里・舎人ライナーの増発を

後期高齢者医療制度の撤廃を！
 【問】後期高齢者医療制度への怒りが日本列島を揺るがしている。区長はこれまで、国会や広域連合に対し、どのような改善要望を行ったか何う。
 また、国に改めて廃止の意思表明をすべきと思うがどうか。
 【区長】制度に関する区民の意見・要望をまとめ、広域連合に対し、制度的な改善点や運用にあたっての要望を提出した。
 制度廃止の意思表示について、

区民の生命や健康を守る立場の自治体としては、長寿医療制度の代替案なくして、単に廃止だけを求める事はできない。
 プラスチックごみは燃やさずに再資源化を図るべき
 【問】区は、4月からプラスチックごみを燃やすサーマルリサイクルを全面実施したが、再資源化の拡大こそが地球環境にやさしいまちになるのではないか。
 【環境】ペットボトルの集積所回収、拠点における食品トレイ



【問】いま、介護の現場では、

深刻な人材不足が起きている。区は、人材を確保する一助となる介護職就職奨励金の支給や介護職員の定着・育成のための費用補助が必要と思うがどうか。

【福祉】介護労働力確保については、社会保障審議会等による検討の推移を見守っており、奨励金の支給は考えていない。

また、介護保険制度における事業運営は、介護報酬の枠内で対応すべきものであり、補助は考えていない。

地上デジタルテレビ放送実施のための対策を問う

【問】地上デジタル放送への完全移行により、従来のアナログ機器では放送を見る事ができない。情報難民を生まないため、区は国に移行延期を申し入れる

とともに、低所得者対策等を講じるべきだと思いがどうか。

【政策経営】区は、国等の動向を踏まえた上で、実態調査や低所得者対策等を検討する。

【問】日暮里・舎人ライナーの利用者増加に向けた対策を問う

【土木】朝ラッシュ時の輸送力増強のため、ダイヤ改正を都交通局が検討していると聞く。区も、混雑解消や駅にサービススタップが引き続き配置されるよう、都交通局に要望する。

「地域で育てよう」にも

地域に子どもがいない」学校選択制は見直すべき



日本共産党 鈴木けんいち 議員

学校選択制は見直すべき

【問】義務教育の学校とは、本来、子どもを中心に、保護者・教職員・地域が助け合いながら子育てと教育の営みを進める地域の共同センターである。しかし、学校選択制がそれを困難にしている。地域の子どもを分けてしまうこの制度は見直すべきと思うがどうか。

【学校教育】学校選択制の導入に伴い、地域の方々の関わり方が難しいという意見がある一方

地域に支持される学校にしようという緊張感から、学校の活性化に繋がるという意見もある。

そうした地域の声を真摯に受け止め、制度の一層の安定と定着化に向けて努力する。

【問】同計画は今年度が見直しの年となっている。実態を踏まえ、三障害一元化の実現の立場から遅れている精神等の分野の引き上げ、日中活動の場の保障、

不足が予想される通所施設等の増設等を重視して取り組むべきと思いがどうか。

【福祉】本年度中の策定を進めている第2期障害福祉計画は、国から各自自治体で現状把握と分析を充分行うよう方向性が示されている。区としても、現状を精査し、施設を始め、必要なサービス量と、その確保の方策について計画に盛り込んでいく。

綾瀬駅下りホームにエレベーターを設置すべき

【問】綾瀬駅下りホームにはエレベーターがない。設置する場所がないとの説明を受けたが、

足立区議会民主党

物価高騰・区民生活が第一 高齢者医療制度は改正・廃止



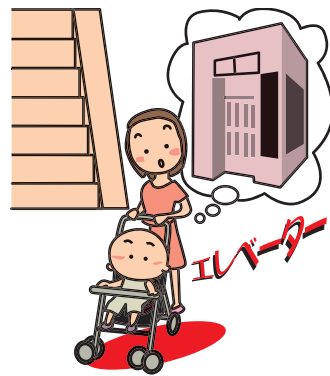
民主党 秋山ひでとし 議員

急激な物価上昇への対応策を！

【問】急激な物価上昇による消費抑制傾向が顕著である。このままでは区民生活に大きな影響を及ぼしかねず、推移を見極め、支援策を講ずるべきだがどうか。

【政策経営】急激な物価上昇は区民生活に大きな影響を及ぼしかねないという認識は持っている。今後は、状況を充分把握した上で、支援の必要性を個別に判断する。

構造上の問題は必ず解決できる。車椅子、ベビーカー、高齢者等のため、早急にエレベーターを設置すべきと思いがどうか。



【福祉】区としてもエレベーター設置が必要な駅であると認識している。引き続き鉄道事業者に対し、設置を要望していく。

【問】所有者の高齢化や資金難により、区内木造住宅の耐震補強が遅々と進んでいない。区はどのような対策を考えているか。

【建築】高齢者世帯に優遇制度を設けているが、自己負担が生



じるため、工事に至らない状況も多くあると認識する。更なる推進のため、補助金見直し等について検討している。

【問】政府の一貫しない運用方針により、広域連合や各自自治体は混乱し、高齢者の不安は募る一方である。参議院での21項目の付帯決議を真摯に受け止め、法改正または混乱を覚悟の上で廃止すべきであるがどうか。

【区民】この制度は、少子高齢化社会でも高齢者の、生活を支える医療を維持するために設計された。この趣旨を活かし、真に国民に喜ばれる医療保険として充実させるため、改善点は果敢に改めることが重要であり、廃止につながる法改正はすべきでないと考えます。

【問】開業後の運営・利用状況と、区は観光資源としてどう活用するか伺う。

【土木】5月18日に車両故障により運行が一時休止したが、それ以降は事故もなく運営されていると聞く。利用状況については、都交通局から、4月の1日あたりの自動改札通過人員が約4万人との報告を受けている。今後、初年度の需要予測である5万1千人に向けて努力していくとのことである。

【産業経済】観光資源としての取り組みでは、都交通局・近隣自治体とイベントの企画を含めた意見交換を開始している。三菱ウエルフェア跡地の大型スーパー建設に反対する！

【問】都市再生機構は、梅田五

丁目の当跡地に大型スーパーの誘致計画を公表した。これは区との協定に違反し、地元商店街の環境や近隣の交通状況を著しく悪化させる。よって、大型スーパーの誘致はあってはならないと考えるが、区の見解を伺う。

【都市整備】当跡地の所有者である都市再生機構との覚書では、「賃貸住宅及び既存商店街との連続性回遊性を形成する生活支援施設の整備」となっている。



民主党 おぐら 修平 議員

子育て支援、フリーター・ニートの若者の自立支援を！

待機児童解消の対策を問う

【問】待機児童ゼロを目指して、保育ママ(家庭福祉員)の増員や、東京都認証保育所の誘致に努めるべきだが伺う。

【子ども】今年度の家庭福祉員増員目標数は10名である。増員に向け、定年前に退職した家庭福祉員の復帰への働きかけを行うとともに、代替保育の充実により年次休暇を取りやすくする等、働きやすい環境を整備する。

また、退職した保育士の家庭福祉員への誘導も、希望を募った上で積極的に行う。

今年度、都認証保育所は2ヶ所の公募と、区認定保育室から都認証保育所へ2ヶ所移行する予定である。今後とも、優良事業者の誘致に向け、効果的な条件整備を検討する。

件整備を検討する。

スーパーマーケット出店は想定外であり、都市再生機構が地域に説明してきた内容とも異なる。このことは、地元商店街に大きな影響があるものと考え、事業展開の変更と地域の合意を得るよう、都市再生機構に対して要請書を提出したところである。今後は、地元商店街に対して十分な説明をし理解を得るよう強く要請し、良好な市街地環境の形成に努めたい。

フリーター・ニートの若者の自立支援を！

【問】フリーター・ニートとならないため、高校・中学のうちから働く事に対する教育に力を入れるべきであるがどうか。

【産業経済】以前「あだち若者サポートステーション」による出前セミナーを都立高校定時制で実施した。その実績を広く公開し、内容のPRを図るとともに、区内の高校・中学校での実施を掘り起こしていく。

件整備を検討する。



第2回定例会での

議決結果

可決した議案

補正予算

平成20年度足立区一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億8千462万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2千181億9千862万7千円とするもの

条例

足立区国民保護協議会条例の一部を改正する条例

国民保護協議会の委員及び幹事の総数の上限を改めるもの

足立区防災会議条例の一部を改正する条例

防災会議の委員の総数の上限を改めるもの

足立区特別区税条例の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、寄附金税額控除の制度を導入

するとともに、規定を整備するもの

(日本共産党足立区議団より反対の立場から討論あり)

足立区立学童保育室条例の一部を改正する条例

足立区勤労福祉会館条例の一部を改正する条例

以上2議案について、指定管理者の選定に係る審査会を設置するもの

足立区廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例

生活環境影響調査結果の縦覧手続等について定めるもの

足立区関原の森・愛恵まちづくり記念館条例及び足立区まちづくり工房条例の一部を改正する条例

指定管理者の選定に係る審査会を設置するもの

足立区に係る防災街区整備地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

建築基準法の規定に基づき、防災街区整備地区計画を実施するもの

足立区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例

公立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償の基準を定める政令の改正に伴い、補償基礎額等を改定するもの

請負契約

(仮称)新田公園新設工事請負契約

契約金額 3億2千445万円

相手方 株式会社東京三田組

契約方法 条件付一般競争入札

区画整理工事 上沼田南1-8の1請負契約

契約金額 2億1千945万円

相手方 太和工業株式会社

契約方法 条件付一般競争入札

新田小中一貫校新築電気設備工事請負契約

契約金額 2億5千620万円

相手方 栗駒・アキラ

契約方法 建設共同企業体

新田小中一貫校新築空調設備工事請負契約

契約金額 4億3千785万円

相手方 大橋・東洋・玉紘

契約方法 建設共同企業体

新田小中一貫校新築給排水衛生設備工事請負契約

契約金額 2億6千344万5千円

相手方 産栄・やんま

契約方法 建設共同企業体

諮問

学童保育室の入室に関する異議申立てについて

学童保育室の入室不承認に

報告

対する異議申立てについて、諮問審査の結果、これを棄却すべきものと答申しました

平成19年度繰越明許費繰越計算書

地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき、平成19年度繰越明許費に係る歳出予算の繰越について報告するもの

(翌年度繰越額5億4千845万6千円)

平成19年度事故繰越繰越計算書

地方自治法施行令第150条第3項の規定に基づき、平成19年度事故繰越に係る歳出予算の繰越について報告するもの

(翌年度繰越額3千155万3千円)

損害賠償の額の決定

区設置の放置自転車警告看板が、本来の設置場所ではない歩道に立てかけられていたところ、風に飛ばされ、相手方に当たり打撲傷を負わせた賠償の額(6万2千131円)の決定

ほか1件

議員提出議案

可決したもの

東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について

東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における

候補者を推薦するもの

みなさんからの 請願・陳情

採択としたもの

福祉タクシー券増額についての請願

不採択としたもの

東武伊勢崎線竹ノ塚駅構内の踏切の遮断時間短縮を求める陳情

陳情の趣旨に沿いかねる

踏切支障報知装置の欠陥の是正を求める陳情

陳情の趣旨に沿いかねる

廃プラスチックゴミを可燃ゴミ収集する事により、区内ゴミを増やさない具体的努力を求める陳情

陳情の趣旨に沿いかねる

廃プラスチックのサーマルリサイクルに関する陳情

陳情の趣旨に沿いかねる

廃プラスチックを焼却せず資源回収を早期に実施することを求める陳情

陳情の趣旨に沿いかねる

「郵政民営化見直し」に関する陳情

陳情の趣旨に沿いかねる

プラスチックごみの分別・資源化に関する陳情

陳情の趣旨に沿いかねる

区管理通路路線の設置

Table with 3 columns: 所在地, 幅員(m), 延長(m). Lists various locations and their respective road widths and lengths.

区管理通路路線の廃止

Table with 3 columns: 所在地, 幅員(m), 延長(m). Lists the location and dimensions of a road to be closed.

意見の分かれた案件

Table with 3 columns: 議案, 会派名, 結果. Shows the results of votes for various bills.

特別区道路線の認定

Table with 3 columns: 所在地, 幅員(m), 延長(m). Lists special district road lines and their dimensions.



第2回定例会のようす

本紙に掲載いたしました、代表質問や一般質問、議案の内容等は概要です。詳細については9月上旬以降、区議会事務局・区政相談課・区立図書館でご覧いただけます。また、ホームページにも掲載いたします。

本会議場議席図

★凡 例

- 足立区議会 自由民主党
- 足立区議会 公明党
- 日本共産党 足立区議団
- 足立区議会 民主党
- 無党派

事務局長席 議長席 (平成20年6月現在)

演壇
速記席

4	3	2	1
市川おさと	岡安たかし	くぼた美幸	へんみ圭二

※番号は議席番号を表します

17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
渡辺ひであき	高山延之	馬場信男	金田正	ほつち易隆	小泉ひろし	たかた直昭	いくら昭二	長井まさのり	長谷川たかこ	おぐら修平	さとろ純子	浅子けい子

33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18
新井英生	しのはら守宏	加藤和明	くしらい光治	鴨下稔	古性重則	吉岡茂	しまてるい	うすい浩一	あかし幸子	洲上隆	米山やすし	工藤哲也	伊藤和彦	大島芳江	橋本ミチ子

50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34
鈴木進	長塩英治	鹿浜清	白石正輝	田中章雄	浜崎健一	藤沼壮次	せぬま剛	前野和男	ふちわき啓子	金沢美矢子	たきかみ明	秋山ひでとし	鈴木あきら	鈴木けんいち	ぬかが和子	針谷みさお

傍聴席

平成20年7月1日に江戸川区タワールホール船堀において、メトロセブン促進協議会総会が開催されました。これは、東京都の区部東部地域に環状鉄道を整備することを目指したもので、足立区、葛飾区、江戸川区の3区で平成6年度から取り組んでいる事業です。この協議会のメンバーは、3区の区長・副区長、区議会議長・副議長、交通問題を所管する

平成20年度メトロセブン促進協議会総会に出席



副議長、交通問題を所管する れています。足立区議会においては、交通網・都市基盤整備調査特別委員会に所属する議員がその委員となっており、総会では、昨年度の事業についての報告があり、併せて、平成20年度の事業計画が決定されました。足立区議会は今後とも、2区の区議会や関係諸機関との連携を図りながら、本事業の早期実現に向け努力してまいります。

お知らせ
平成20年第3回足立区議会定例会
《会期(予定)》
9月22日(月)～10月24日(金)

委員会活動

委員会名	日程	主な内容
総務委員会	6月13日(金)	議案審査11件 請願・陳情審査6件 報告7件
区民委員会	6月13日(金)	議案審査2件 陳情審査2件 報告7件
産業環境委員会	6月16日(月)	議案審査2件 陳情審査2件 報告6件
厚生委員会	6月18日(水)	請願・陳情審査3件 報告12件
建設委員会	6月19日(木)	議案審査17件 報告10件
文教委員会	6月19日(木)	議案審査1件 請願・陳情審査5件 報告3件
議会運営委員会	6月9日(月)	第2回定例会について
	6月17日(火)	第2回定例会について
	6月24日(火)	第2回定例会について
交通網・都市基盤整備調査特別委員会	6月20日(金)	陳情審査1件 報告8件
観光振興調査特別委員会	6月23日(月)	報告3件
公共施設更新・再配置調査特別委員会	6月20日(金)	報告1件
温暖化対策調査特別委員会	6月23日(月)	報告4件

表彰

全国市議会議長会より、足立区議会議員3名が表彰されました。
特別表彰(在職25年以上) 3名

用語解説 ※意見書

区民のみなさんの生活に直接関わることで、それが国や東京都などの仕事の場、区だけでは解決できません。このような場合には、地方自治法に基づき、区議会の意思を「意見書」や「要望書」としてまとめ、国会や大臣・都知事などの関係機関に提出し、問題の積極的な解決を求めていきます。また、区議会の意思表明として「決議」を行うこともあります。

みなさんの声を請願・陳情で

足立区議会では、区民のみなさんの区政に対するご要望等を、請願・陳情として受け付けています。請願書・陳情書には、特に所定の様式はありませんが、左図を参考にしてお書き下さい。

なお、請願書・陳情書に必要な事項は次のとおりです。請願・陳情の趣旨、理由(具体的に)

請願書・陳情書の例

についての請願(陳情)

請願(陳情)の趣旨
理由
請願者(陳情者)
住所
氏名
TEL
紹介議員(陳情には不要)
氏名
年月日
足立区議会議長 様

(自署の場合は不要)

(自署の場合は不要)

請願者・陳情者の住所、氏名、電話番号(法人の場合は、その名称及び代表者の氏名)押印(私印、ただし自署の場合は不要)紹介議員の署名又は記名押印(陳情書の場合は不要)提出年月日
あて先(足立区議会議長)問合せ 区議会事務局議事係 ☎(3880)5797

議会を傍聴してみませんか

区議会では、区民のみなさんの生活に関わる様々な問題について活発に議論を展開しています。本会議をはじめ、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会などなでも傍聴できます。

傍聴の受付について

本会議や委員会の傍聴を希望される方は、「傍聴券」が必要です。

傍聴の申込みは、開会予定時刻の1時間前から30分前まで本庁舎中央館6階の区議会事務局で受け付けています。定員を超えた場合は抽選を行います。満たない場合は先着順に傍聴券をお渡しします。

傍聴券に住所・氏名を記入していただき、係員に提示し、本会議場、委員会室

に入ってください。

なお、お帰りの際に、傍聴券を返却していただきますので、紛失されないようご注意ください。

問合せ 区議会事務局議事係 ☎(3880)5797



足立区議会は、三菱ウエルファーマ跡地開発の再考を求めます

足立区議会は、三菱ウエルファーマ跡地開発において、賃貸住宅に大規模小売店舗を併設する計画の変更を行うよう、平成20年7月4日、独立行政法人都市再生機構及び大和ハウス工業株式会社へ要請行動を行いました。

この計画は、地域や区への協議及び同意形成が図られないまま進められたものであり、計画どおり実施されれば、地域の商業者を混乱させるなど、多大な影響を及ぼすものであります。

足立区議会は、跡地開発計画の再考について、引き続き関係機関へ強く求めてまいります。なお、意見書及び要望書の内容は次のとおりです。

三菱ウエルファーマ跡地開発の再考を求める意見書(全文)



独立行政法人都市再生機構に意見書を渡す交通網・都市基盤整備調査特別委員会

独立行政法人都市再生機構以下、「都市機構」という。三菱ウエルファーマ跡地について、梅田五丁目周辺地区におけるまちづくりに関する基本協定(以下、「基本協定」という)を区と結び、開発事業を進めてきた。当初、都市機構から賃貸住宅が建設されるとの説明を受けた区は、区議会にもその旨報告を行っていた。ところが、平成20年6月20日の交通網・都市基盤整備調査特別委員会並びに同委員協議会において、都市機構は、賃貸住宅だけでなく食料品を扱う大規模小売店舗も併設するという報告を行った。この計画が実施されれば、地元商店街に多大な悪影響を及ぼすことから、区議会としても大変憤りを感じているところである。よって、足立区議会は都市機構に対し、下記事項について強く求めるものである。

記

1 都市機構は、基本協定を遵守し、開発事業者との店舗併設計画の撤回に向けた

1 貴社は、大規模小売店舗の

独立行政法人都市再生機構以下、「都市機構」という。三菱ウエルファーマ跡地について、梅田五丁目周辺地区におけるまちづくりに関する基本協定(以下、「基本協定」という)を区と結び、開発事業を進めてきた。当初、都市機構から賃貸住宅が建設されるとの説明を受けた区は、区議会にもその旨報告を行っていた。ところが、平成20年6月20日の交通網・都市基盤整備調査特別委員会並びに同委員協議会において、都市機構は、賃貸住宅だけでなく食料品を扱う大規模小売店舗も併設するという報告を行った。この計画が実施されれば、地元商店街に多大な悪影響を及ぼすことから、区議会としても大変憤りを感じているところである。よって、足立区議会は都市機構に対し、下記事項について強く求めるものである。

三菱ウエルファーマ跡地開発の再考を求める要望書(全文)

独立行政法人 都市再生機構 東京都心支社長あて

2 都市機構は、地域や区分な同意形成を図った上で事業を進めること。

三菱ウエルファーマ跡地開発の再考を求める要望書(全文)

貴社におかれましては、日頃より当区のまちづくりに格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、三菱ウエルファーマ跡地開発について、区は、土地貸入である独立行政法人都市再生機構(以下、「都市機構」という。)と梅田五丁目周辺地区におけるまちづくりに関する基本協定(以下、「協定」という)を結んでおります。区は、協定及び都市機構による説明から、当跡地開発は賃貸住宅の建設を前提としたものと認識しており、区議会にもその旨報告を行ってまいりました。

ところが、平成20年6月20日の交通網・都市基盤整備調査特別委員会ならびに同委員協議会において、都市機構から、貴社は賃貸住宅だけでなく食料品も扱う大規模小売店舗も併設するという報告を受けました。この計画は協定の趣旨にそぐわない上、地元商店街に多大な悪影響を及ぼすことから、区議会としても大変憂慮しているところであります。

よって、足立区議会は貴社に対し、下記事項について強く要望いたします。

記

1 貴社は、大規模小売店舗の

その他、今定例会で可決した意見書

併設計画を見直し、他の計画に変更すること。

2 貴社は、地域や区とも十分な同意形成を図った上で事業を進めること。

(大和ハウス工業株式会社 東京支社長あて)

その他、今定例会で可決した意見書は次のとおりです。意見書は関係機関に送付しました。

介護労働者の待遇改善を求める意見書(全文)

介護労働者は、人間の尊厳にかかわる崇高な仕事に携わっているにもかかわらず、低賃金、長時間労働など、その厳しい労働環境から離職率も高く、待遇改善が急務となっている。早朝から深夜までの重労働の上、人手不足で疲れても休暇が取れないような現実に直面して、このままでは生活できない、将来に希望が持てないと退職していくケースが多発している。



団塊世代の高齢化などにより、少なくとも今後10年間で、40万人から60万人もの介護労働者の確保が必要とされているが、介護に携わる人たちがいなくなれば介護保険制度も立ち行かなくなり、まさに制度の根幹を揺るがす問題である。

よって、足立区議会は政府に対し、介護に携わる人たちが誇りと自信を持ち安心して暮らせるよう、下記事項の早期実現を強く求めるものである。

記

1 全労働者の平均を大きく下回る給与水準の実態を職種や勤務形態ごとに把握し、低賃金の原因とその是正策を早急に検討すること。その上で、それぞれの介護事業者がキャリアと能力に見合った適切な給与体系を構築できるように、国庫負担金の増額を含め介護報酬のあり方を見直し、次期介護報酬改定で適切に措置すること。

2 福祉・介護サービスを担う人材確保のため、労働環境の整備やキャリアアップの仕組みの構築など早急な取り組みを進め、昨年8月に示された福祉人材確保指針の実現を図ること。

3 小規模事業所などにおける職場定着のための取り組み支援や労働時間短縮のための業務負担軽減策、さらには、事業所の労働環境に関する情報開示など介護労働者の待遇改善のための総合的な取り組みを進めること。

(内閣総理大臣、厚生労働大臣あて)

携帯電話リサイクルの推進を求める意見書(全文)

レアメタルを含む非鉄金属はわが国の産業競争力の要とも言われているが、近年、国際価格

の高騰や資源獲得競争の激化により、その安定確保に懸念が生じている。

貴重な鉱物資源を巡るこのような状況を受け、資源エネルギー庁に設置された「資源戦略研究会」が平成18年にとりまとめた報告書「非鉄金属資源の安定供給確保に向けた戦略」では、使用済み製品に使われているレアメタルの再利用推進が重視されている。なかでも普及台数が1億台を超える携帯電話には、リチウム、希土類、インジウム、金銀などが含まれており、使用済み携帯電話は他のレアメタルなどを含む使用済み製品とともに「都市鉱山」として、適切な処理と有用資源の回収が期待されている。

しかし、使用済み携帯電話の回収実績は平成12年の約1千362万台をピークに減少傾向が続いており、平成18年には約662万台に半減している。回収率向上のための課題として、携帯電話ユーザーへのリサイクル方法の情報提供、携帯電話のリサイクル活動を行うMRN(モバイル・リサイクル・ネットワーク)の認知度向上、ACアダプターなどの充電器の標準化による省資源化などが指摘されている。

よって、足立区議会は国会及び政府に対し、使用済み携帯電話の適正な処理とレアメタルなどの有用資源の回収促進を図るため、下記事項について早急な対策を講じるよう強く求めるものである。

記

1 携帯電話の買い換え・解約時に



区議会ダイヤル

足立区議会自由民主党	☎3880-5760
足立区議会公明党	☎3880-5765
日本共産党足立区議団	☎3880-5770
足立区議会民主党	☎3880-5775
無党派	☎3880-5780

*議員の連絡先は、わたしの便利帳や区議会ホームページなどでご確認いただくか区議会事務局にお問い合わせください。

足立区議会事務局 ☎3880-5996
ホームページ <http://www.gikai-adachi.jp>

2 携帯電話ユーザーに対する啓発、携帯電話の回収促進につながる企業・団体の取り組みを支援する施策を行うこと。

3 ACアダプターなどの充電器の標準化や取扱説明書の簡略化などによる省資源化を実現すること。

4 レアメタルなどの高度なリサイクル技術の開発に加え、循環利用のための社会システムの確立を目指すこと。

(衆・参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣あて)